



北陸新幹線 乗換
高田駅に集合

東京駅 8:12発 はくたか555号 → 高田駅 10:44着
東京駅 9:44発 はくたか557号 → 高田駅 12:04着

東京・長野・金沢から 北陸新幹線 上越妙高駅下車 → えちごトキめき鉄道で、高田駅まで7分 高田駅改札口でお迎えます。



2015晩秋

瞽女文化体験ツアー

一日目の見どころ

瞽女のふるさと 越後高田を歩き、感じる。

- *1 「瞽女ゆかりの天林寺」から高田寺町へ
曹洞宗の大龍山天林寺では、芸能の守護神である弁財天を本尊としてお祀りしています。歴代の高田瞽女たちは、毎年5月13日にここで「妙音講」を執り行いました。和尚さんが瞽女式目を読誦し、瞽女たちは唄を奉納して、お斎の宴を楽しみました。
- *2 料亭 長養館で会席膳
創業明治25年。浄興寺大門通にある黒板塀の美しい数奇屋の料亭です。11月下旬になると、庭は見事な冬囲いに守られて、重い雪を被りながら春を待ちます。高田寺町の風物詩です。
- *3 高田の雁木町家
雁木は日本海側の豪雪地にみられた屋根付きの歩行路です。各地でその姿は消えていますが、高田には、今も総延長約16kmの雁木通りがあり、雪国の生活の知恵、助け合いの心の象徴として、生き続けています。雪国の町家は明かり取りのために、家の中央に大きな吹き抜けがあり、高窓から採光しています。雪下ろし用のハシゴや雪樋など、随所に豪雪地の工夫が見られます。 麻屋高野 (有形登録文化財)
- *4 瞽女ミュージアム高田 (斎藤真一「ひと間の美術館」を目指して整備中)
上越市の補助金と有志各位の寄付金により整備を進めていた瞽女ミュージアムの第1期工事が完了して、今秋より公開を始めます。瞽女に関わる資料と池田敏章コレクションの常設展示を目指しています。



「麻屋高野」を【瞽女ミュージアム】として整備するために、多くのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

- *5 鶺鴒の浜温泉と人魚伝説
昭和31年に、石油天然ガス採集で掘削している最中に、温泉が湧き出ました。ナトリウム塩化物泉のまろやかなお湯は、皮膚病に効くそうです。日本のアンデルセン小川未明 (高田出身) の「赤いろうそくと人魚」はこの地の伝説から想を得ました。夕食後に、月岡祐紀子さんの瞽女唄を聞き、ひととき歓談します。(自由参加)



二日目の見どころ

頸城から魚沼へ … 雪深き里の恵みに感謝。

- *6 杉坪薬師と眼病
昔から越後は目を患うものが多く、医者に見放されると、杉坪の薬師様にお参りしたといわれます。六歳で失明した杉本キクイさんのお母さんも、薬師様を頼りました。眼病快癒祈願の絵馬があります。
- *7 北越急行 (愛称 ほくほく線)
北陸新幹線開業までは、北陸地方と首都圏を結ぶ高速鉄道でした。雪深い魚沼六日町から、十日町と旧東頸城を経て、信越本線に接続します。日本一の豪雪地を、全線高架とトンネルで乗り越えて17年。特急「はくたか」がなくなっても、頼りになる地域の脚として頑張っています。
- *8 小嶋屋総本店のへぎそば
小麦の少ない新潟で、織物産業で使いなれた布海苔をツナギに用いた蕎麦です。粉(へぎ)に盛り付けているので、【へぎそば】と呼びます。石臼挽きの薫り高い蕎麦 (皇室献上品) を総本店で味わってください。
- *9 斎藤真一と瞽女「池田敏章コレクション」
上越市立総合博物館所蔵の【池田敏章コレクション】を企画展として開催中です。池田さんご自身による作品解説と、月岡さんの瞽女唄もあわせてご鑑賞ください。(カフェ&ショップ、公園の散策も自由に。)



延長のご相談

三連休でするので、前泊、延泊をご希望される場合は、お早めにご相談ください。

上越新幹線 浦佐駅
東京方面乗継時刻

浦佐駅 (大宮・上野停車) 東京駅
16:26発 Maxとき332号 → 18:00着
17:27発 Maxとき336号 → 19:00着
18:15発 Maxとき340号 → 19:56着



■お問い合わせ・申し込み

NPO法人 高田瞽女の文化を保存・発信する会
〒943-0832 新潟県上越市本町七丁目3-22
電話:025-522-3400 FAX:025-522-3143
URL <http://www.takadagoze.info/>

■主催 高田の文化遺産継承実行委員会

■企画 ゆう・えんLLC

〒110-0003 東京都台東区根岸5-19-10-405
TEL&FAX 03-5824-5009 URL <http://yuen-net.com>

■運営 (有)ワイトラベルサービス

〒999-3422 上越市吉川区国田51 TEL&FAX 025-548-2902
総合旅行業務取扱管理者 横田 力 新潟県知事登録旅行業第3-278

*この体験企画は、高田瞽女の文化を保存・発信する会の会員、及びそのご紹介者向けに、先着25名様としております。詳細につきましては、左記までお問い合わせください。天候や交通状況により、やむを得ず変更になる場合は、ご了承ください。また、モニターとしてアンケートをお願いいたします。



平成27年度 文化遺産を活かした地域活性化事業